

# OBP Recovery

精神科作業療法の本質に迫る2日間！！

PREセミナー 7月19日(15:30~17:00)

講師：宮崎 宏興 先生 (NPO法人 いねいぶる)  
テーマ「地域移行・地域生活支援と精神科作業療法」

7月20日 (10:30 受付開始 11:00開始)

- OBP概論
- 精神科におけるOBP
- 精神科OBP実践編 (評価)

7月21日

- 意味のある作業の実現とリカバリー
- 事例で学ぶOBP×リカバリー

終了15:30予定

日時：2019/ 7/ 20(土), 21(日)

場所：東京工科大学 (蒲田キャンパス)

対象：作業療法士，精神医療従事者，  
精神医療に興味のある方

参加費：3000円 (複数名でお申し込みの場合 2000円)

学生無料

参加者には日本作業療法士協会 生涯教育制度 基礎ポイントが付与されます。

作業療法は近年「作業に根ざした実践」(Occupational Based Practice; OBP)が注目されています。一方で現代の精神科リハビリテーションでは、当事者が病を抱えながらも自分らしい生き方を追求するプロセスである”Recovery”が主流にあります。本研修ではOBPとRecoveryについてそれぞれの専門家をお招きし、概念の理解から実践応用までを学びます。精神障害領域の作業療法の本質に迫る2日間。ぜひお越し下さい。

## 京極 真 先生 (吉備国際大学 教授)

1976年大阪生まれ。作業療法士、博士(作業療法学)、YouTuber。吉備国際大学ならびに同大学大学院教授。首都大学東京大学院博士後期課程修了。作業療法理論に関する研究を専門とし、信念対立解明アプローチを開発。現在は新理論「OBP2.0」を共同開発中。主な著書は「精神領域の作業療法」「作業で創るエビデンス」など。YouTubeアカウント (<https://www.youtube.com/user/KyougokuLab>)

## 大橋 秀行 先生 (南浜中央病院 作業療法士)

2006年に埼玉県立大学教授およびNPO法人精神科作業療法協会理事長就任。第45回日本作業療法学会会長(学会テーマ「意味のある作業の実現」)。2019年4月より現職。ボストン大学リハビリテーションセンターの「技能プログラミング」の普及、医療観察法病棟に「当事者研究」を導入する活動を展開中。

Special Guest



専用申し込みフォーム

<https://forms.gle/439syzdMSiQef9U99>

作業療法臨床実践研究会HP <http://otcp.kenkyuukai.jp/special/?id=7950>

お問い合わせ 清家 庸佑 (東京工科大学) [obprecovery2019@gmail.com](mailto:obprecovery2019@gmail.com)

# OBP Recovery

精神科作業療法の本質に迫る2日間！！

PREセミナー 7月19日(15:30~17:00)

講師：宮崎 宏興 先生 (NPO法人 いねいぶる)  
テーマ「地域移行・地域生活支援と精神科作業療法」

7月20日 (10:30 受付開始 11:00開始)

- OBP概論
- 精神科におけるOBP
- 精神科OBP実践編 (評価)

7月21日

- 意味のある作業の実現とリカバリー
  - 事例で学ぶOBP×リカバリー
- 終了15:30予定

日時：2019/ 7/ 20(土), 21(日)

場所：東京工科大学 (蒲田キャンパス)

対象：作業療法士，精神医療従事者，  
精神医療に興味のある方

参加費：3000円 (複数名でお申し込みの場合 2000円)

学生無料

参加者には日本作業療法士協会 生涯教育制度 基礎ポイントが付与されます。

## Special Guest

### 京極 真 先生 (吉備国際大学 教授)

1976年大阪生まれ。作業療法士、博士(作業療法学)、YouTuber。吉備国際大学ならびに同大学大学院教授。首都大学東京大学院博士後期課程修了。作業療法理論に関する研究を専門とし、信念対立説明アプローチを開発。現在は新理論「OBP2.0」を共同開発中。主な著書は「精神領域の作業療法」「作業で創るエビデンス」など。YouTubeアカウント (<https://www.youtube.com/user/KyougokuLab>)

### 大橋 秀行 先生 (南浜中央病院 作業療法士)

2006年に埼玉県立大学教授およびNPO法人精神科作業療法協会理事長就任。第45回日本作業療法学会会長(学会テーマ「意味のある作業の実現」)。2019年4月より現職。ボストン大学リハビリテーションセンターの「技能プログラミング」の普及、医療観察法病棟に「当事者研究」を導入する活動を展開中。

作業療法は近年「作業に根ざした実践」(Occupational Based Practice; OBP)が注目されています。一方で現代の精神科リハビリテーションでは、当事者が病を抱えながらも自分らしい生き方を追求するプロセスである「Recovery」が主流にあります。本研修ではOBPとRecoveryについてそれぞれの専門家をお招きし、概念の理解から実践応用までを学びます。精神障害領域の作業療法の本質に迫る2日間。ぜひお越し下さい。



専用申し込みフォーム <https://forms.gle/439syzdMSiQef9U99>  
作業療法臨床実践研究会HP <http://otcp.kenkyuukai.jp/special/?id=7950>  
お問い合わせ 清家 庸佑 (東京工科大学) [obprecovery2019@gmail.com](mailto:obprecovery2019@gmail.com)